

社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

平成19年度事業報告書

(平成19年1月1日～12月31日)

本年度に実施した事業の概要は、次のとおりである。

1. 第58回結核予防全国大会の後援と本会理事会ならびに定時総会の開催

結核予防会主催の第58回結核予防全国大会を後援。

また大会の一環行事で、本会の平成19年度第1回・第2回理事会ならびに定時総会を開催した。

なお、本協議会関連の主なる行事は次のとおりであった。

- (1) 第1日 3月27日(火) ホテルグランヴィア岡山
- イ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会平成19年度第1回理事会
3階 サファイア 10:00～10:30
 - ロ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会定時総会
3階 パール 10:40～11:40
 - ハ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会平成19年度第2回理事会
3階 サファイア 11:45～12:10
 - ニ. 全国結核予防婦人団体連絡協議会懇談会
3階 クリスタル 17:10～17:50
 - ホ. 記念写真撮影
5階 写真室 17:55～18:15
 - ヘ. 大会歓迎レセプション
4階 フェニックス 18:30～20:00
 - ト. 研鑽集会
4階 フェニックス 13:30～16:00
- 主題：「すすめよう結核根絶に向かって
ー結核予防法とともに歩んだ55年、そしてこれからー」

- (2) 第2日 3月28日(水) 4階 フェニックス
- 大会式典と議事、決議・宣言、特別講演 10:00～13:15
- 特別講演「なまこ壁とエル・グレコ ー倉敷と大原美術館が訴えることー」
大原 謙一郎

2. 結核予防関係婦人団体幹部研修会の開催

結核予防関係婦人団体中央講習会を、結核予防会との共催により開催した。

地区別結核予防婦人団体幹部研修会を、開催地区結核予防会各支部と地元婦人会との共催のもとに開催した。

〔目的〕 結核予防を中心として公衆衛生知識の向上と、各参加団体会員相互の交流

(1) 結核予防関係婦人団体中央講習会

期 日 平成19年2月14日(水)～16日(金)

場 所 メルパルク東京(芝公園)

参加人数 105名

(2) 地区別結核予防婦人団体幹部研修会(5地区)

イ. 北海道地区 (大雪青年の家) 7月12日～13日

ロ. 東北地区 (岩手県) 7月12日～13日

ハ. 関東甲信越地区(茨城県) 9月11日

ニ. 中国四国地区 (島根県) 8月4日～5日

ホ. 九州地区 (長崎県) 11月15日～16日

3. 社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会法人30周年記念事業の実施

日 程 平成19年9月14日(金)

場 所 ホテルニューオータニ 「鶴の間」(ザ・メイン1階)

主 催 社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

後 援 厚生労働省、総務省、文部科学省、東京都、社団法人日本医師会、社団法人日本看護協会、財団法人結核予防会、全国地域婦人団体連絡協議会、財団法人健康・体力づくり事業財団、財団法人日本対がん協会、財団法人エイズ予防財団、財団法人予防医学事業中央会

参加者 663名

趣 旨 (社)全国結核予防婦人団体連絡協議会は、結核予防及び公衆衛生の向上を目的に活動している各地域の婦人団体を統合した全国組織として、昭和52年に厚生大臣から社団法人として認可を受け、平成19年で創立30周年を迎えることとなった。

第58回結核予防全国大会で、「国民の生涯健康管理を目指して、結核予防および生活習慣病対策の推進に積極的に協力し、『人々が健康で明るい生涯を送れるよう』組織一体となって努力する」と岡山県愛育委員連合会会長が宣言文を読み上げた。

結核予防法が感染症法になり、生活習慣病予防対策として特定健診、特定保健指導に取り組むなど状況が変化している中、結核予防婦人会は複雑化している国内の結核問題に取り組むとともに、結核の国際協力を推進する「ストップ結核パートナーシップ日本」に参加して結核予防活動を行い、さらに成人はもちろん小児も含めた生活習慣病予防に貢献するなど、我々が果たす役割を明確にし、宣言実現のために、国民運動に発展させる大会とする。

4. 結核予防週間(平成19年9月24日～30日)の主催

厚生労働省、都道府県、政令市、特別区、結核予防会、日本医師会、健康・体力づくり事業財団並びに本会の主催により、全国各地域で全国一斉複十字シール運動キャンペーンをはじめとする結核予防に関する各種の普及行事を実施した。

5. 教育広報誌『健康の輪』の発行

(1) 教育広報誌『健康の輪』

結核及び公衆衛生全般の知識の向上と会員相互の連携を深める目的で、3月、7月、11月に、それぞれNo.89、No.90、No.91を発行、配布した。

A4版 10頁 各号 38,000部発行

6. 複十字シール運動の後援、実施

結核予防会主催、厚生労働省、文部科学省及び本会の後援により実施されている本運動に参加し、結核予防の教育広報並びに資金造成に努めた。

具体的には、以下の2事業を実施した。

- (1) 複十字シール運動開始日である平成19年8月1日を中心に、結核予防会各都道府県支部幹部職員と本協議会各都道府県の会長が各知事室を訪問し、全国及び地域の結核の現状を報告することにより、複十字シール募金運動の意義を理解していただき、各自治体から結核予防思想について広く一般に伝え、一層の普及を図っていただくよう依頼した。
- (2) 結核予防週間の初日（平成19年9月24日）を中心として全国一斉複十字シール運動キャンペーンを、結核予防会各都道府県支部との協力の下に実施し、本運動及び結核予防の普及啓発を図った。

7. 普及広報資材の製作

全国一斉複十字シール運動キャンペーン用資材として、付箋紙を23万部製作し、全国の結核予防会支部へ配布した。

8. 国際協力

- (1) 結核予防会が行っている国際協力事業を進めるにあたり、複十字シール募金を通じて資金造成に協力した。その一環として、カンボジア結核対策スタディツアーへの会員の参加を推薦し5名が参加した。
- (2) カンボジア結核予防会が行う結核対策のための資金援助として、1,000ドルの援助を行った。

9. 会議の開催

(1) 定時総会

期日 平成19年3月27日（火） 10:40～11:40
場所 ホテルグランヴィア岡山 3階 パール
議案 平成18年度事業報告（案）並びに収支決算（案）について
平成19年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
次期役員を選任について

(2) 理事会

第1回

期日 平成19年3月27日（火） 10:00～10:30
場所 ホテルグランヴィア岡山 3階 サファイア
議案 平成18年度事業報告（案）並びに収支決算（案）について

第2回

期日 平成19年3月27日(火) 11:45~12:10
場所 ホテルグランヴィア岡山 3階 サファイア
議案 会長、副会長の互選

第3回

期日 平成19年12月9日(金) 13:30~17:30
場所 結核予防会 5階 会議室
議案 平成20年度事業計画(案)について
平成20年度収支予算(案)について

【参考】

会計監査

期日 平成20年2月18日(月) 14:00~15:00
場所 結核予防会 5階 ミーティングルーム
監事 神田アヤ子、藤本貴子
内容 平成19年度収支決算